

# 手作り二眼カメラ

3年1組 3番 池田雄樹  
指導教官 足利裕人

## 1. テーマ設定の理由

初めに課題研究とは、どうゆうものなのか？どんなことについて調べればいいのか？迷っていたら、先生が色々なテーマを上げておられてその中でも二眼カメラというものに興味を持ち製作するきっかけとなりました。



## 2. 二眼カメラの利点

青谷高校には古い二眼レフカメラがあります。上から被写体を覗くため、肖像写真を撮るのに適しています。上下に並んだ2枚のレンズは、同じ平面にあって、同時に繰り出されるため、上のファインダーに映ったままの映像が得られます。

従来の一眼の手作りカメラの欠点は、スクリーンに映した映像でピントを合わせ、次にフィルムをスクリーンと交換したり、フィルム位置に差し込んだりする必要がありました。

しかし、二眼カメラにすると、ファインダーでのぞきながら、ピントが合ったときにフィルムに写すレンズのシャッターを開けると、あらかじめ入れておいたフィルムに画像を映し出すことができるという手軽さがあります。

## 4. 試作

< 材料 > 厚紙, 凸レンズ2枚, トレーシングペーパー, ブルーネオペーパー, 糊, 黒マジックインク, セロハンテープ

< 作り方 > 1. 厚紙を設計図のとおり切り抜き、中側を黒く塗りつぶす。  
2. レンズ用の穴をカッターで切り抜き、箱を組み立てる。  
3. 穴にレンズをセロハンテープで貼り付ける。  
4. 上の内箱にトレーシングペーパーを貼り、スクリーンとする。

< 撮り方 > 1. 暗室で穴を開けた反対側に箱の大きさに合わせて切った感光紙を、テープで下の箱の内箱に張り付ける。  
2. 下のレンズの穴を外側からガムテープで塞いでおく。  
3. 撮影するときは撮影したい物の方に向けガムテープをはがし放置する。  
4. 放置しておく時間は被写体の明るさに応じて変える。

< 設計図 >

